

平成28年9月 市薬研修案内

会員各位

一般社団法人福岡市薬剤師会

下記のとおり、研修会を開催いたします。

◇開催場所：福岡市薬剤師会館 4F 講堂 福岡市中央区今泉 1-1-1 TEL：(092) 714-4416

開催日	研修会名	演題・講師など
9月1日 (木) 19時30分	第49回 Primary Health Care 《学術・研修委員会》	情報提供：「タケキャブ錠について」(武田薬品工業) 演題：「糖尿病薬物療法の整理術」 講師：九州大学病院 内分泌代謝・糖尿病内科 助教 前田 泰孝 先生 ◇PS項目：2-1-24/2-2-53~55
9月8日 (木) 19時30分	東大・薬剤師会 育薬セミナー 《学術・研修委員会》	テーマ：抗精神病剤 アセナピンマレイン酸塩 製品名：シクレスト舌下錠 5 mg/10 mg (Meiji Seika ファルマ) 講師：東京大学大学院 薬学系研究科 育薬学講座 教授 澤田 康文 先生 ◇PS項目：1-1-1/1-2-1・2/1-3-1~4/2-1-4・6・22・24・26・29・30 2-2-70~73・120~123・127~136・140~153 2-3-1・3~5・19・31~38/4-1-1~5
9月13日 (火) 19時30分	薬物療法研究会 《学術・研修委員会》	情報提供：「タケキャブ錠について」(武田薬品工業) 演題：「服薬アドヒアランスの向上を目指した糖尿病治療」 演者：済生会福岡総合病院 副院長 関口 直孝 先生 ◇PS項目：1-2-8/2-1-10・22・24・26・29 2-2-53~55/2-3-20 【要旨】 各種糖尿病薬が使用可能な本邦では、各人の病態に応じた薬剤選択法が提唱されている。新規薬剤の登場により処方オーダーメイド化が進む一方、薬剤数の増加が患者にとっても医療経済的にも負担となっている。製剤の種類や錠数の減少がアドヒアランスの向上に寄与する可能性があり、配合錠や週1回製剤が注目されている。将来的には経口 GLP-1 アナログや複数の臓器に作用する薬剤の登場が予見され、実臨床での応用が期待される。
9月15日 (木) 19時30分	東大・薬剤師会 育薬セミナー 《学術・研修委員会》	テーマ：抗てんかん剤 ペランパネル水和物 製品名：フィコンパ錠 2 mg/4 mg (エーザイ) 講師：東京大学大学院 薬学系研究科 育薬学講座 教授 澤田 康文 先生 ◇PS項目：1-1-1/1-2-1・2/1-3-1~4/2-1-4・6・22・24・26・29・30 2-2-67~69・120~123・127~136・140~153 2-3-1・3~5・31~38/4-1-1~5
9月20日 (火) 19時30分	Basic Study 《学術・研修委員会》	演題：「血液がんに対するチーム医療の重要性」 演者：医療法人原三信病院 血液内科 部長 上村 智彦 先生 ◇PS項目：1-1-18・20/1-2-5~9/1-3-4・5・18・19/1-4-1~5 2-2-104~108/2-3-1・3・5・8・10~14・26・33・35~37 【要旨】 白血病などの血液がんに対しては、分子標的薬や抗がん剤を用いた化学療法を行う。造血幹細胞移植は、抗がん剤治療(±全身放射線療法)による移植前処置の後に、造血幹細胞を輸注して、造血と免疫を再構築する極めて強力な治療である。しかし、長期合併症のリスクもあるため、医療チームによる包括的支援が求められる。移植患者や血液がん患者を支えるチーム医療の重要性を紹介し、薬剤師の役割についても考察する。
9月28日 (水) 19時30分	Special Study 《こども病院》 連携セミナー 《学術・研修委員会》	演題：「こどもに薬を飲ませるということ」 演者：地方独立行政法人福岡市立病院機構 福岡市立こども病院 総合診療科 科長 古野 憲司 様 ◇PS項目：2-2-140~142/2-3-22・25

☆研修会の動画配信システムについて（福岡市薬剤師会 会員向けサービス）

福岡市薬剤師会の会員の先生方は、福岡市薬剤師会の会員向けホームページで過去の研修会の動画及び配付資料を閲覧することが出来ます。

閲覧の際は、事前に登録をお願いいたします。詳しくは、事務局へお問い合わせください。

◇PS（プロフェッショナルスタンダード）項目について

薬剤師が生涯にわたって学習すべき項目をまとめた「プロフェッショナルスタンダード(PS)」(日薬作成)の該当項目を研修一覧に追加しました。(一覧は、市薬ホームページにてご確認ください。)

◇研修会資料は福岡市薬剤師会ホームページの学術研修委員会資料に掲載しています。

◆取得研修単位：1単位 ※育薬セミナーシールのみ1.25単位

※県薬研修カードをお持ちの方は、必ずご持参下さい。

※研修会の開始時刻より20分以内に受付を済まされた方には、研修単位を発行いたします。

その後受付けの方は、受講は可能ですが研修単位の発行は出来ませんのでご了承ください。

※研修単位は、申請状況によっては単位が認められない場合もございます。ご了承下さい。

◆受講料：福岡市薬剤師会所属のA会員・B会員・研修メンバー会員の先生は、無料。

それ以外の方（非会員を含む）は、受講料として3,000円の負担をお願いいたします。

※福岡市薬剤師会で開催される研修会・説明会等の運営は、保険薬局会費により運営しております。

詳しくは、福岡市薬剤師会事務局へお問い合わせください。(TEL：092-714-4416)